
闘争委員長の決意

近畿労働金庫労働組合
闘争委員長 森下 省吾

2014 春闘は、連合が統一ベア要求を掲げ、経団連のベア容認発言も報道されていましたが、相場形成に大きな影響力を持つ自動車・電機等の最大手労組のベア要求は足並みが揃わず、要求を掲げた労組も交渉が難航している模様です。全体春闘情勢や金庫の経営状況も勘案すると、大変厳しい闘いになることが想定されますが、組合員の思いと期待を真摯に受け止め、要求満額獲得に向けて不退転の決意で闘いに臨みます。